



8/9 FRI 能登高等学校書道部員が
田んぼアートを観賞

今年の田んぼアートの「能登」「復興祈願」「がんばろう！」の文字を書いた石川県立能登高等学校書道部員を古代蓮の里に招待しました。
歓迎セレモニーでは、下平康次さんや山本光一さんら（市報ぎょうだ8月号6・7ページに掲載）が太鼓の演奏などを披露。その後、行田タワー展望室に上った生徒らは、田んぼアートの大きさに驚きの声を上げながら、自分たちの書いた文字やイラストを写真に収めていました。



8/9 FRI 生成AI体験講座

生成AIを活用して「みらいの行田」を描く生成AI体験講座が中央公民館で行われ、小学生13人らが参加しました。
この講座は自分の考える「みらいの行田」の文章をパソコンで入力すると、AIがその文章から画像を生成してくれる画像生成AIを体験するもの。参加者は、それぞれが思い描く未来や好きなものを文章にして、出来上がった画像を見て驚きの表情を見せていました。



8/7 WED 夏休み一日消防士体験

消防署などを会場に夏休み一日消防士体験が開催され、市内小学4～6年生74人が参加しました。
参加した子どもたちは消防職員の説明を受けながら、施設見学や救助訓練、防火衣装着訓練などを行いました。放水訓練では、実際に火災現場で使用するホースを消防職員に支えられながら手に持ち、真剣なまなざしで5メートル先の的に目掛けて放水しました。



8/18-25 SUN SUN 第100回
ソフトボール大会

総合公園で第100回行田市ソフトボール大会が開催されました。
ソフトボールを通じた健康保持と市民相互の連帯意識の高揚を図る目的で開催されるこの大会も記念すべき100回目。台風一過の中、日頃の練習の成果を存分に発揮する選手らのはつらつとしたプレーに、会場からは大きな声援が上がっていました。

7/27-28 SAT SUN 行田浮き城まつり



7月の締めくくりに「市制施行75周年記念2024市民祭 行田浮き城まつり」が開催されました。
今年で31回目を迎えたこの祭り。特設ステージでのライブ演奏やダンスなどの他、会場では飲食店などの出店も並び、子どもから大人まで多くの人で賑わいました。
日中の暑さも残る中、28日夕方から始まった「浮き城だんべ踊り」では踊り連がそれぞれの衣装に身を包み、約30分間踊りながら、祭りのクライマックスに向けて観客を活気づけていました。そして、神輿渡御と6台の山車による叩き合いで祭りは最高潮に。大きな掛け声を上げながら叩き合う姿は、暑い夜をより一層熱く盛り上げていました。

